

お互いを支え合える 未来を目指して



国東市の取り組み

市は、高齢者のみなさんが健康で元気に日常生活を過ごしていただくことが大事だと考えています。そのために、「いきいきセルフケア教室」や「健康づくり応援教室」、「週一元気アップ教室」、「元気高齢者健やかサロン事業」などの介護予防事業を実施しています。さらなる取り組みとして、高齢者のみなさんが買い物や掃除、ゴミ出し、調理などの日常生活で感じている「困りごと」を「互助」の力を活用することで、解消できないかと考えました。

「困りごと」の解消

いつまでも住み慣れた地域で明るくいいきと暮らしていける仕組みづくりができれば、高齢者の方たちが日常生活で感じる「困りごと」を解消できると考えました。そのために、地域や社会福祉協議会と連携して地域で支え合う仕組みをつくる「国東市地域支え合い活動推進事業」に取り組むことにしました。

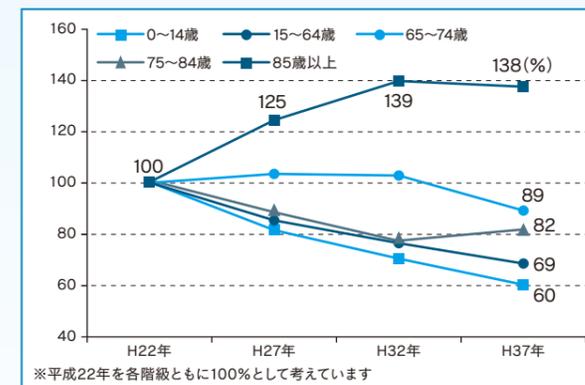
国東市地域支え合い活動推進事業を実施する地区の選定

この事業に取り組むモデル地区を小学校区単位で高齢化率が50%を超す地区の中から選定し、国見町の竹田津地区と国東町の上国崎地区に決定しました。

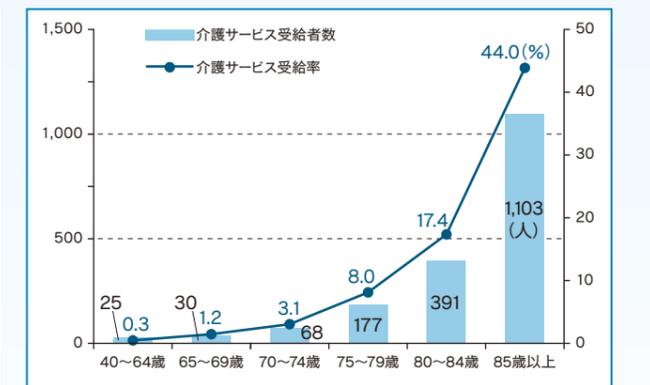
いつまでも住み慣れた国東で明るくいいきと暮らしていくために

高齢化が進む国東市では、身体介護や生活援助といった支援を必要とし、介護サービスを利用している方たちがたくさんいます。今後の年齢階級別人口伸び率の推移を見ても、もっとも介護サービスを必要とする85歳以上の世代が急増していきます。しかし、ホームヘルプサービスなど介護サービスを提供する64歳以下のいわゆる現役世代は減少していくため、介護サービスを利用する側と提供する側のバランスが崩れていく可能性があります。

■国東市の年齢階級別人口の伸び率の推移

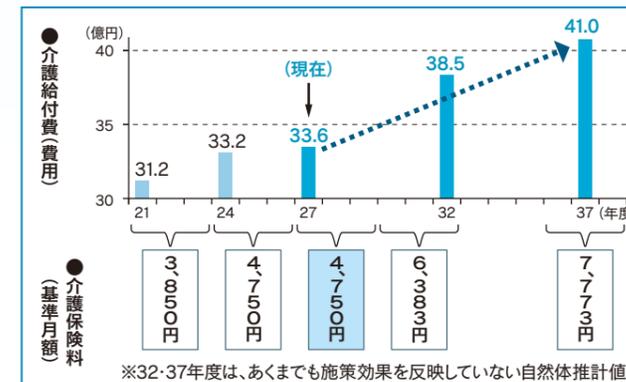


■平成27年の年齢階級別にみた介護サービス受給者数及び受給率

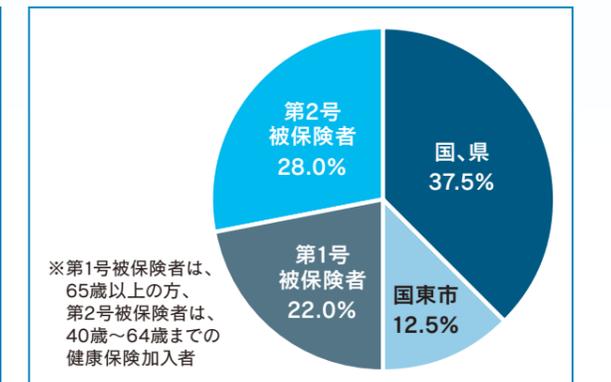


また、介護保険料は、国や県、国東市の負担と、40歳以上のみなさんからの保険料で賄う制度のため、サービス利用が増えて介護給付費が増加すれば、介護保険料も増加します。反対に、元気な高齢者が増えれば、介護給付費が減少し、介護保険料の負担も少なくなります。また、医療費などの社会保障費もあわせて抑えられると考えられます。

■介護給付費(費用)と介護保険料の推移



■介護保険給付に係る費用負担



モデル地区の概要

竹田津地区 人口 1,024人 高齢化率 53%
(平成28年4月1日現在)

地区	高齢化率	人口	65歳以上
西方寺	58%	94	55
岡	54%	217	118
国見浦手	50%	313	159
鬼籠	53%	182	98
櫛海	52%	218	114
計	平均53%	1,024	544

上国崎地区 人口 491人 高齢化率 54%
(平成28年4月1日現在)

地区	高齢化率	人口	65歳以上
成仏	62%	80	50
下成仏	70%	72	51
見地	46%	180	83
中田	53%	159	85
計	平均54%	491	269

地域支え合い推進員2名の配置

国東市では、「国東市地域支え合い活動推進事業」に取り組むにあたり、モデル地区専属の職員として「地域支え合い推進員(社協職員)」を配置しました。そして、地域支え合い推進員は、モデル地区を担当し、地域の支え合う仕組みづくりを一緒に考えていきました。



竹田津地区 松本博晃 さん



上国崎地区 金澤里美 さん